

ビーズ

—つなぐかざるみせる

国立民族学博物館コレクション



National Museum of Ethnology Collection : Beads in the World

Tuesday, November 15, 2022-Sunday, January 15, 2023

2022年11月15日(火)ー2023年1月15日(日)

開館時間 午前10時〜午後6時(入館は午後5時30分まで) ※毎週金曜日は午後8時まで(入館は午後7時30分まで)
休館日 月曜日(ただし1月9日は開館)、11月24日(木)、12月29日(木)〜1月3日(火)、1月10日(火)
入館料 一般八〇〇円(六四〇円)、大学生六四〇円(五〇〇円)、高校生六〇歳以上四〇〇円(三〇〇円)、小中学生一〇〇円(八〇円)

※()内は渋谷区民の入館料 ※土日曜日、祝休日は小中学生無料 ※毎週金曜日は渋谷区民無料 ※障がい者及び付き添いの方1名は無料
【ビーズ割引】入館当日にビーズ(さまざまな部材に穴を開け、複数個を糸などでつないだもの)を身に付けて来館されたお客様は、
通常料金から2割引でご入館できます。割引の併用はできません。

主催 渋谷区立松濤美術館、国立民族学博物館、公益財団法人千里文化財団

※会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。

渋谷区立松濤美術館 〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL.03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

BEADS

ビーズ

一つながりかざるみせる

国立民族学博物館コレクション

ビーズは、さまざまな部材に穴を開け、糸などでつないだ人類最古の装飾品のひとつです。その素材は土、石、ガラスと多様であり、各材質を生かした仮面、衣装、装飾品、人形が世界各地でつくられました。

ビーズをつくり、身につけることは、地域や時代を問わず普遍的にこなされる人類の営みでした。人類が古来より積み重ねてきた歴史や文化の一端がビーズには凝縮されているのです。

美しく、時に力強い魅力を放つビーズをとおし、世界の環境、文化、歴史の違いと多様性を理解する機会となるでしょう。一粒から無限に広がるビーズの世界をご堪能ください。

本展は、国立民族学博物館所蔵の資料を中心に古今東西のビーズが大集合します。



01.



03.



04.



05.



06.



07.



08.

★イベント 事前申し込み制、抽選

①記念講演会

「人間にとってビーズとはなにか」
11月19日(土)午後2時(約1時間30分)
地下2階ホール
講師/池谷和信氏(本展監修者、国立民族学博物館教授)

※無料(要入館料) ※定員40名

②シンポジウム「ビーズからのメッセージ ―つなぐ・かざる・みせる―」

12月10日(土)午後2時(約2時間)
地下2階ホール
出演/佐古孝子氏(ビーズ織り作家、中村香子氏(東洋大学教授)、川口幸也氏(元立教大学教授)、池谷和信氏

※無料(要入館料) ※定員40名

★①・②イベント抽選申し込み方法

往復はがきまたはメール(Event@shoto-museum.jp)に左記必要事項をお書きの上、「ビーズ展イベント係」までお申し込みください。①参加されるイベントの番号と日付②か③④参加されるイベントの番号と氏名(ふりがな)⑤日中連絡のつく電話番号 ※①・②記念講演会は11月7日(月)、③シンポジウムは11月21日(月)必着 ※1通につき1名または1回のお申し込みにつき1名のみ申し込み可。

★その他のイベント

いづれも事前予約は必要ありません

◆ワークショップ「ビーズでミニ・クリスマスリースをつくろう」

いろいろな素材と形のビーズをモールでつないで、小さなクリスマスリースをつくりまわす。12月17日(土) 地下2階ホール A/午前11時～午後1時 B/午後2時～午後4時 ※無料(要入館料) ※各回材料がなくなり次第終了 ※作業時間/約15分 ※小学生以下は保護者の同伴をお願いします ※画像はイメージです。

◆展示会担当学生委員によるギャラリートーク

11月18日(金)、11月26日(土)、1月8日(日) 午後2時、約40分間 ※無料(要入館料)

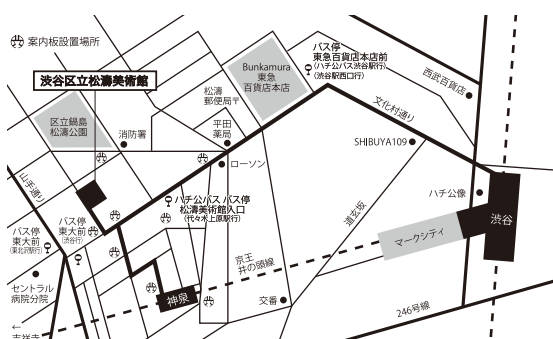
◆館内建築ツアー

白井晟一設計の美術館建築を職員がご案内します。11月18日(金)、11月25日(金)、12月2日(金)、12月9日(金)、12月16日(金)、12月23日(金)、1月6日(金)、1月13日(金) 各日午後6時、約30分間 ※無料(要入館料) ※各回定員15名



02.

「次回展覧会のご案内」
2023 松濤美術館公募展
「同時開催」サロン展「写真のノスタルジア」(仮)
2023年3月22日(水)～3月28日(火)



京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分 / JR・東京メトロ・東急電鉄 渋谷駅下車徒歩15分
渋谷区立松濤美術館 〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14
Tel.03-3465-9421 https://shoto-museum.jp

- 01. 《儀式用衣装一式》コンゴ民主共和国 02. 《ハロウィンの首飾り》アメリカ合衆国 個人蔵
 - 03. 《未婚女性の衣装》タイ 04. 《ミイラのビーズマスク》エジプト 個人蔵
 - 05. 《靴》アメリカ合衆国 06. 《手袋》アメリカ合衆国
 - 07. 《祭儀供物用仮面》メキシコ 08. 《花卉をかたどったシトキ》北海道 個人蔵
 - 表面《女性用婚礼衣装》南アフリカ
- ※個人蔵以外は全て国立民族学博物館蔵

